

# 枚方フィールドにおける 「空飛ぶクルマ」実証実験のご提案書



枚方市 総合政策部 企画政策室 政策推進課

# 空飛ぶクルマを活用し観光・産業・防災など 地域の課題解決を図り「暮らしたくなるまち」へ進化

- 次世代の新たなテクノロジーである「空飛ぶクルマ」を活用することで、「観光・産業分野での新たな価値の創出」や「災害時の緊急支援の効率化」などを図ることで、枚方のまちの魅力向上、にぎわい創出による地域経済の活性化につなげ、「だれもが暮らしたくなるまち」への進化を目指します。
- 2025年大阪・関西万博後のレガシーまでを見据え、「空飛ぶクルマ」のさらなる普及・拡大により市民の生活の質の向上や新たな事業分野の開拓を目指します。

# 枚方市で実証実験を行うメリット

## 利便性

### 観光・災害時等の緊急空路として利便性の高い空路

- 大阪・関西万博会場・大阪市内及び、観光都市京都からの誘客にも交通利便性が高い空路。
- 災害・緊急時における医療用空路、緊急輸送路として活用可能（ヘリポート既設：国土交通省）。
- 既設ヘリポート中心とした半径500m範囲に医療・観光施設が点在。

医療：関西医科大学 / 観光：淀川河川公園、総合文化芸術センター、枚方市駅周辺商業施設等  
京街道枚方宿エリアは江戸時代より淀川舟運で栄え、大阪－京都－江戸を結ぶ歴史・文化。

## 実証・実装

### 実証・実装に向けた本市の調整支援

- 淀川上空飛行に係る許認可、ヘリポート使用に係る調整（国土交通省／淀川河川事務所）。
- 市道・府道の規制等における諸々の行政手続き（大阪府・大阪府警察及び、沿川自治体）。
- 関西医科大学、地域団体等、関係各所との調整。
- 実証時における総合文化芸術センターでの会議、イベント等の開催。

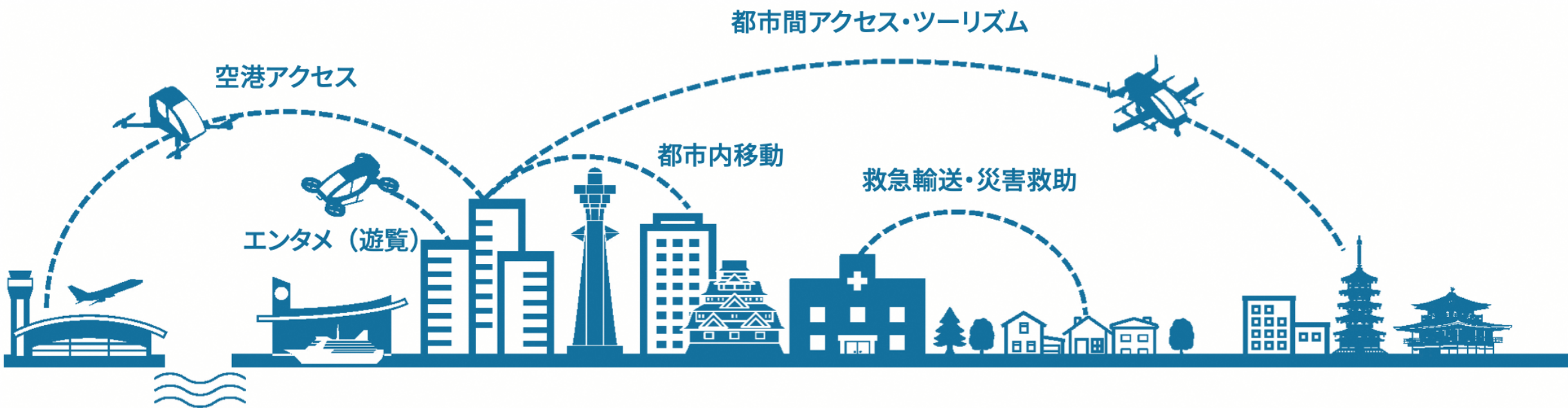
# 枚方市の利便性について



- 関西医科大学附属病院（枚方市新町2丁目3-1）裏に所在する枚方防災ヘリポート  
京阪本線 枚方市駅から徒歩約6分程度のアクセス

# 空路利活用シーン

## 空飛ぶクルマの利活用シーン



図引用：パンフレット「大阪府における空の移動革命社会実装に向けて」  
(令和4年3月作成) 大阪府

<https://www.pref.osaka.lg.jp/energy/evtol/index.html>

## 想定空路イメージ

### 大阪・関西万博会場から枚方、京都への最適空路

未来へ  
淀川上空  
空の道



一定の高度で安定飛行が可能

川幅が広く  
高い構造物がない

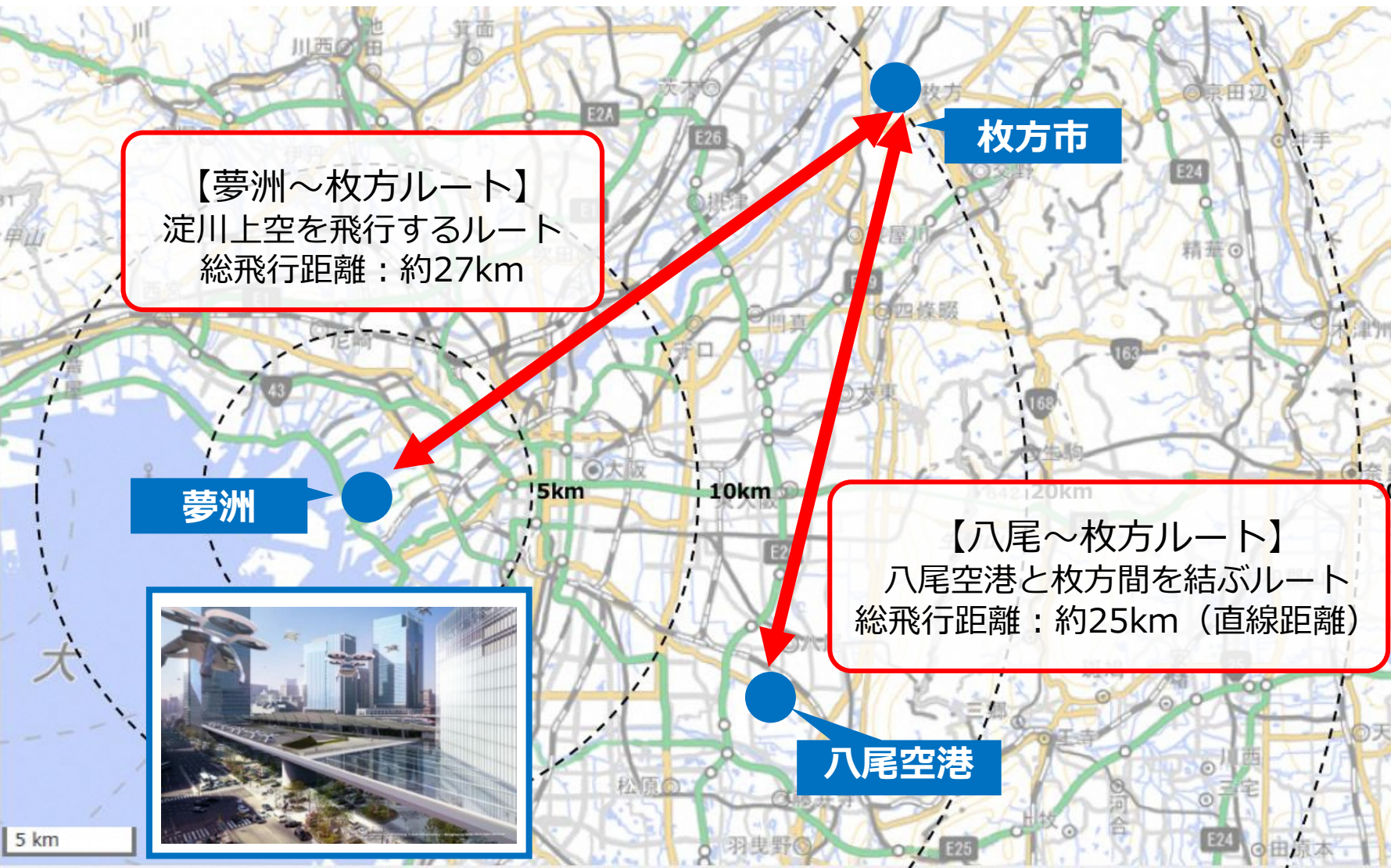
災害・緊急時の空路として

関西医科大学附属病院  
(府指定災害拠点病院)

観光的要素が充実

市駅前再整備・  
総合文化芸術センター・枚方宿

# 想定空路イメージ



【夢洲～枚方ルート】  
淀川上空を飛行するルート  
総飛行距離：約27km

【八尾～枚方ルート】  
八尾空港と枚方間を結ぶルート  
総飛行距離：約25km（直線距離）

## 淀川

### <安全に運行可能な飛行ルート>

- ・淀川河川幅：約700m
- ・淀川の水面幅：約100m
- ・枚方までの橋数：29橋
- ・枚方大橋～御幸橋(京都府)：約10km

### <空路としての利便性>

- ・万博会場（夢洲）と京都の中間地点
- ・淀川流域に広がる広大な河川公園
- ・関西医科大学(大阪府指定災害拠点病院)
- ・枚方防災ヘリポート  
仕様：20m×20m・照明あり

### <観光的要素>

- ・淀川舟運で栄えた歴史・文化（京街道）
- ・総合文化芸術センター
- ・市駅周辺再整備（商業施設・ホテル等）
- ・沿線にゴルフ場等レジャー施設が点在



## 既設ヘリポート

### 枚方防災ヘリポート

災害・緊急輸送→平常利用（空の道）



### 枚方を中継地に 万博会場・京都を結ぶ



関西医科大学附属病院（枚方市新町2丁目3-1）裏に所在する枚方防災ヘリポート  
京阪本線 枚方市駅から徒歩約6分程度のアクセス



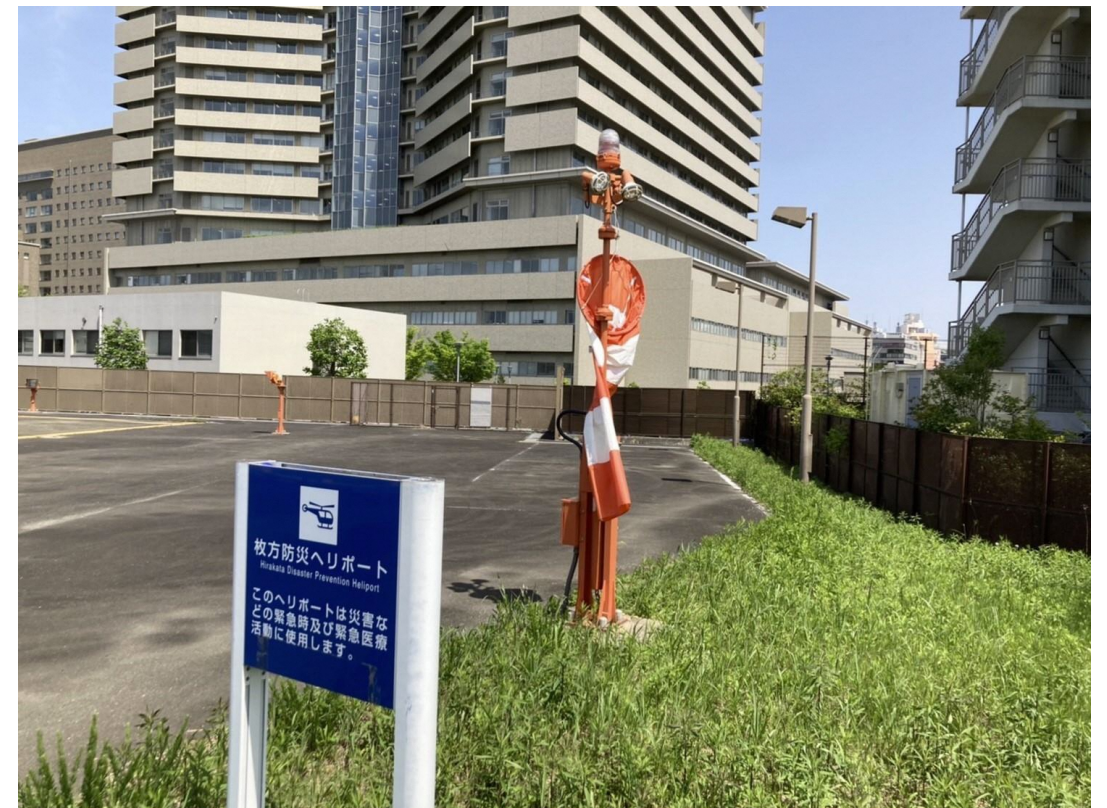
## 既設ヘリポート

### 枚方防災ヘリポート

災害・緊急輸送→平常利用（空の道）



### 枚方を中継地に 万博会場・京都を結ぶ



関西医科大学附属病院（枚方市新町2丁目3-1）裏に所在する枚方防災ヘリポート  
京阪本線 枚方市駅から徒歩約6分程度のアクセス

## 枚方市について

# 持続的に発展し、一人ひとりが輝くまち

あらゆる可能性にチャレンジできる「人が主役のまち」「暮らしたくなるまち」



## 本年、市制施行75周年！

西には舟運で栄えた淀川が流れ、東には緑豊かな生駒山系の山々など豊かな自然に囲まれ、東海道56番目の宿場町である「枚方宿」や国特別史跡の「百済寺跡」など、歴史を感じる情緒あふれるまちです。

特色ある5大学、7つの企業団地の集積をはじめ、優れた技術、知識をもつ企業・団体そして市民が活動し、未来へのあらゆる可能性に向け活動する「人が主役のまち」です。

枚方市プロフィール（市制施行 昭和22年8月1日／府内12番目）  
■人口 39万6215人 ■世帯数 18万3077世帯（令和4年3月末時点）  
■総面積 65.12km<sup>2</sup> ■市の花 桜・菊 ■市の鳥 カワセミ

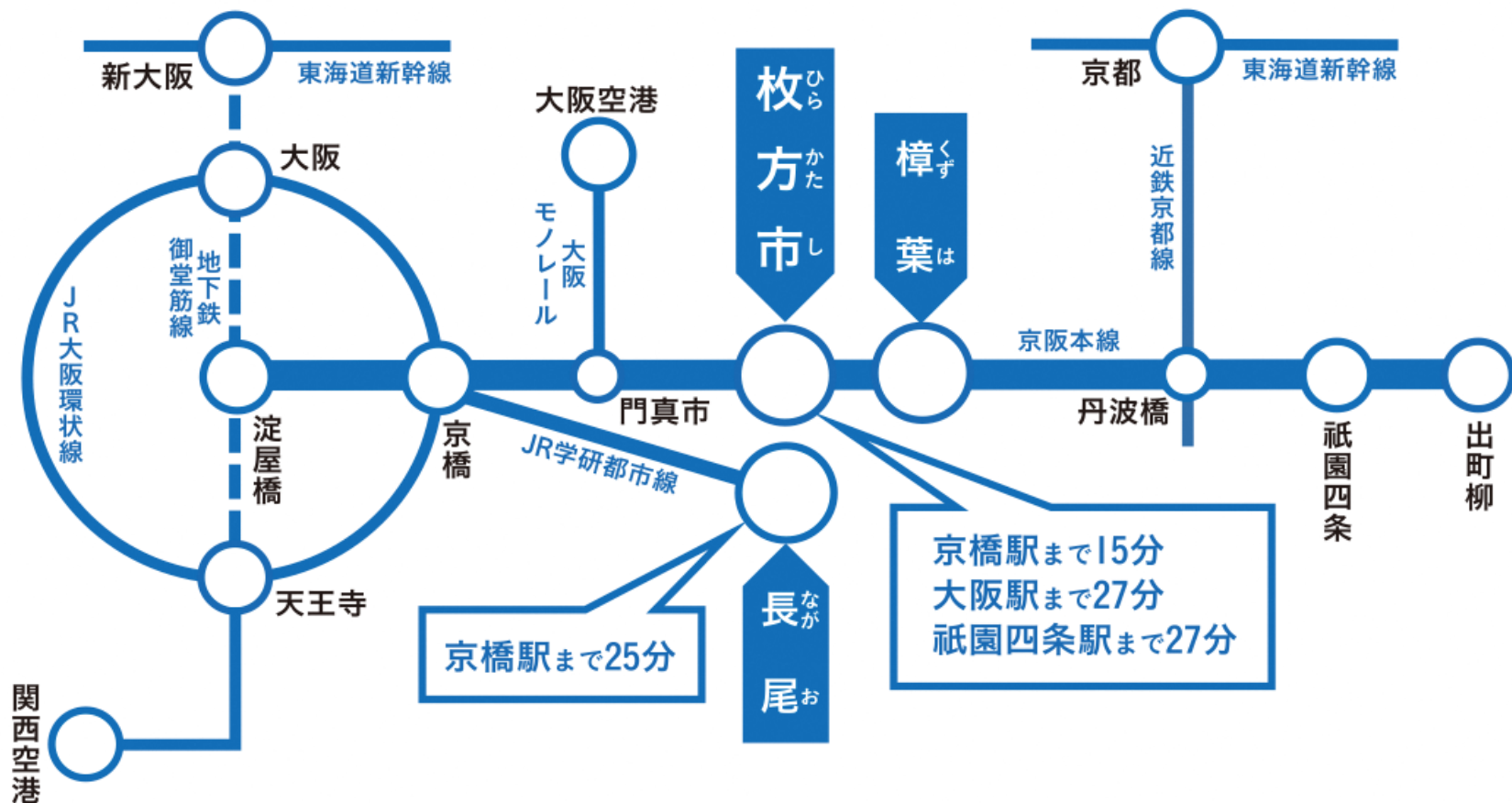
# 枚方市について

## 利便性

京阪電車やJR学研都市線、国道1号などが市内を走り、大阪や京都へのアクセスの良さが魅力です。大阪城や御堂筋、清水寺などの人気の観光スポットにもすぐ！

住む・働く・遊ぶ  
とにかく便利なまち！

人口約40万人  
大阪のベッドタウン



## 枚方市について

東海道品川宿から数えて56番目の宿場町。東西全長約1.5kmで、豊臣秀吉築造の文禄堤を利用し、近世初めに京街道として整備されました。江戸時代には参勤交代の際に紀州徳川家が定期的に宿泊したほか、淀川において京都と大阪を結ぶ三十石船の中継港としても賑わいました。



淀川河川公園（枚方地区）にある枚方船着場  
屋形船やクルーズ船が運航する、乗船客の乗降場。  
平成29年（2017年）からは定期運航も。

江戸時代に栄えた  
淀川舟運の中継港・三十石船  
東海道56番目の宿場町



# 枚方市について

淀川の四季折々  
ランニング・サイクリング  
水辺アクティビティ

自然



淀川河川公園枚方地区はランニング、サイクリングや野球その他、市民憩いの場として賑わう

## 枚方市について

枚方が発祥の蔦屋書店（TSUTAYA）がある枚方T-SITEは全面ガラス張りの生活提案型商業施設。府内有数のショッピングモール「くずはモール」など、市内には大型商業施設が点在。



**日常をより豊かに。  
魅力的な商業施設が市内に点在**

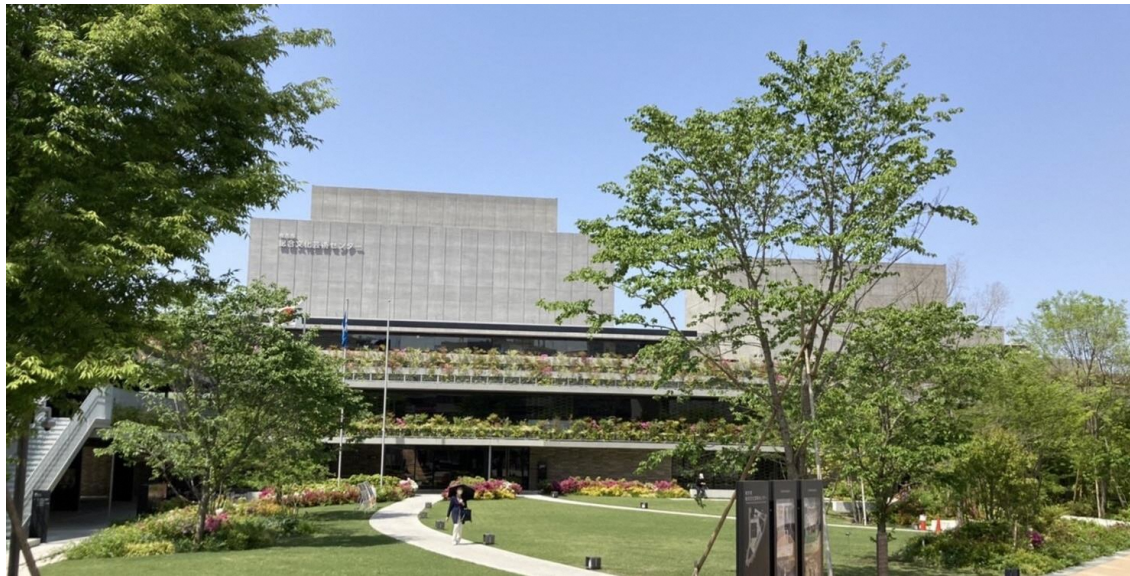


## 枚方市について

街中にありながら敷地内には木々や芝生の豊かな緑が。  
3つのホールでは演劇や音楽など国内外のプロによる公演が目白押しです。  
美術ギャラリーではアート鑑賞。みなさんの晴れの舞台にも。

### 文化芸術と賑わいの拠点

総合文化芸術センター 令和3年9月OPEN



# 枚方市について

枚方市駅周辺再整備  
中心市街地として魅力にあふれ賑わいのあるまちの実現

魅力にあふれ賑わいのあるまちへ

— 枚方市駅周辺再整備 —

住居・店舗・オフィス・ホテル等  
5つの街区を段階的に再整備







空飛ぶクルマを枚方に。



枚方市 総合政策部 企画政策室 政策推進課